文法

修飾語のはたらき 3

修飾語のはたらきと使い方を理解する

月　日

名　前

1 次の文の〰線の言葉をくわしくしている修飾語に、――線を引きましょう。

① 動物園の　ライオンが、　つめたい　水を　飲む。

② わたしの　弟の　ランドセルは、　新品です。

③ 同じ　クラスの　町田さんが、　学校を　休みました。

④ 木に　赤い　りんごが、　たくさん　実りました。

④の「木に」は、述語の「実りました」を修飾しています。主語よりも前にある言葉が、主語と述語のどちらを修飾しているのかまようときは、「赤い りんごが、たくさん（木に）実りました。」と、述語の前に言葉を移動してみましょう。意味が通っていれば、述語を修飾していると分かります。

2 次の文の中から、修飾語をすべて見つけて、線でかこみましょう。

① きれいな　笛の　音が、　会場に　流れました。
（きれいな：どんな／笛の：何の／音が：主語／会場に：どこに／流れました：述語）

② 図書係の　木村くんが、　たなに　本を　ならべる。
（図書係の：何の／木村くんが：主語／たなに：どこに／本を：何を／ならべる：述語）

③ 小学校の　校長先生が、　ステージで　あいさつする。
（小学校の：何の／校長先生が：主語／ステージで：どこで／あいさつする：述語）

④ ぼくの　姉が、　自転車で　高校へ　行く。
（ぼくの：だれの／姉が：主語／自転車で：どのように／高校へ：どこへ／行く：述語）

3 次の文に、修飾語をつけ足して、くわしくしましょう。

① ロボットは、　動く。
「おもちゃの」「新しい」「はかせの」「青い」など
「すばやく」「カタカタと」「電池で」「ぎこちなく」など
（①、②とも、それぞれ一つ以上書けていれば○）

② おじいさんが、　わらいました。
「わたしの」「北海道の」「年取った」「元気な」など
「ハハハと」「にこにこ」「少し」「うれしそうに」など

学習プリント無料ダウンロード
ちびむすドリル
© ちびむすドリル